

ふれあい

公益財団法人 犯罪被害救援基金

No.167
夏季号

令和6年7月



本誌は、**宝くじ** の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。

海

少年が沖にむかって呼んだ

「おーい」

まわりの子どもたちも

つぎつぎに呼んだ

「おーい」「おーい」

そして

おとなも「おーい」と呼んだ

子どもたちは それだけで

とてもたのしそうだった

けれど おとなは

いつまでもじっと待っていた

海が

何かをこたえてくれるかのように

高田敏子 1914-1989

旧制跡見女学校（現在の跡見学園中学校・高等学校）卒業、1949年に「若草」誌に投稿した『夜のフラスコの底に』で注目を浴び、『月曜日の詩集』で女性の日常生活に根ざした平易な作風の詩を発表しています。「台所詩人」とか「お母さん詩人」などともいわれ、大中恩や中田喜直他数多くの作曲家の手で歌曲や合唱曲の詞となっています。1967年に『藤』で第7回室生犀星詩人賞受賞。1986年には『夢の手』で第10回現代詩女流賞を受賞しています。合唱組曲の作詞も手掛け、三善晃の混声合唱組曲「嫁ぐ娘に」、「五つの童画」、南弘明の混声合唱組曲「飛翔」はいずれも芸術祭奨励賞を受けました。死後、『高田敏子全詩集』が出版されました。

表紙：宮崎県 南国宮崎



ふれあい No.167

目次

03 巻頭のことば

「向日葵の 陽に向かい」
スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授 増田 明美

04 インタビュー ひと・人・ヒト

過去を乗り越えてつかみたいもの。
「逃げなければ必ず道は拓ける」をモットーに
一歩ずつ歩んできた道。
車いすラグビー日本代表キャプテン 池 透暢

06 読者の広場

奨学生便り 他

12 ふれあいの広場

「令和六年度定時理事会・同評議員会」の開催 他

14 「大切な命を守る」

全国中学・高校生作文コンクールより

『守れる命』 佐藤 祐菜

15 ふれあい文庫

ふれあいアンケート
「子どもの夢」

17 もしも！に役立つ！防災情報

18 北から南から 宮崎県

南国「みやざき」でマリニアクティビティを楽しみませんか

巻頭の ことは

向日葵の 陽に向かい

スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授

増田 明美



夏になると「枝の折れて なほ向日葵の 陽に向かい」という坂東三津五郎さん（故人）の句を思い出します。同じ句会に通っていた頃、三津五郎さんが私のことを詠んでくれた句です。三津五郎さんは、私が二十歳の頃にロサンゼルス五輪に出場し、プレッシャーに負けて途中棄権したことを知っていました。あの頃の私は悲壮感が深い「可哀想な人」というイメージだったようです。でも会うと、お喋りが止まらない明るさに驚かれました。でも本当に、陽に向かうことが出来たのは、数年の月日が経ってから。温かい手紙を頂き、人の優しさに触れられたからです。

五輪の失敗の後、成田空港で通りすがりの人から「非国民」と言われ、その言葉が胸に刺さり、シャボン玉のように消えてしまいたいと思いました。夜布団に入ると「どうしたら楽に消えることが出来るのか？」とその方法ばかりを考える毎日。そんな私に手紙が届いたので。また厳しい言葉を浴びせられるのかと恐る恐る封を開くと、70歳過ぎの男性が壮絶な自分の人生を綴っていました。そして最後に「マラソンは長いけど、人生はもっと長いんだから、元気出してがんばりなさい」と。涙

が止まりませんでした。「明るさ求めて暗さ見ず」と、葉書に一言書いてくれた人もいます。手紙つて、文字の形にその人の表情が見えるようで、グツときますね。その時に思いました。非国民と言う人も人だけど、優しい言葉で励ましてくれる人も人なのだと。私は後者の人間になりたいなど。

今年はパリオリンピック、パラリンピックが開催されます。特に注目している選手は、池江璃花子さん。彼女がまだ高校生だった頃、スポーツ関係の授賞式でお会いしました。礼儀正しく、透明感に溢れていた池江さん。その後、東京五輪に向かう2019年に白血病を発症。1年余りの闘病生活の後、痩せた姿にムチ打ってトレーニングを開始しました。そして東京五輪では、見事リレー3種目に出場したのです。

パリ大会は、100mバタフライに出場します。2大会ぶりに個人種目で代表入りし、力をつけた池江さん。今年4月の国際大会50mバタフライで優勝しました。自己ベストに0.22秒に迫る好記録！「やっと、見えなかった昔の自分が見えてきました」と話す池江さんに涙。三津五郎さんの句と共に、力いっぱい応援しています！

過去を乗り越えてつかみたいもの。 「逃げなければ必ず道は拓ける」をモットーに 一歩ずつ歩んできた道。

十九歳の時、友人四人とドライブ中に街路樹に衝突。車は炎上。友人は命を亡くし、池さんは全身の七割以上にやけど、左足を失い左手は麻痺。車いすの生活となった。必死のリハビリで車いすバスケットボールを経て車いすラグビー日本代表の主将に。リオパラリンピック、東京パラリンピックと銅メダルを獲得。今年パリ大会の選手に選出されるべくトレーニング中（取材時）。これまでの道のり、パラリンピックへの情熱をお聞きしました。

車いすラグビー日本代表キャプテン 池 透暢さん



釣りスポーツ好きな少年時代

— どのような子ども時代でしたか？
小学生の頃は野球をやっていて、ピッチャーとショート。身体は小さいけど負けず嫌いで、マラソンは得意でした。将来のこととはあまり深く考えていなくて。釣りが好きだからその道に進みたいとか、憧れ感覚でプロ野球選手になりたいとか、子どもらしい考えですね。

中学からはバスケットボールを始め、部活ではキャプテン。兄もバスケットをしていた影響もあったかな。高校でも続けたかったけど思っていた雰囲気と合わなくて、バンド活動を始めました。大学進学の際も、将来のことは模索中のまま。高校でスポーツをしていないから、スポーツの道は厳しいし。本気で打ち込めるものが見つけれずにはいません。

長い入院、手術を経て 車いすバスケットボールへ

— 大学二年生の時に交通事故に遭われたのですね。

友人四人と乗っていた車で事故に遭い、身体七〇%以上にやけどを負い、足を失い、左手も動かない。全身と右足を含めた手術は四十回近くに及びました。出口がな

い感じで生きていくのも怖かった。自身の状況を受け入れることが辛かったですね。左手は全く動かなくて、もしかしたら切らなければならぬとか、治療はしているけれどさらに右足も失う可能性があった。治療の痛みはものすごいし、その後も、治りきらない身体を受け入れることは容易ではありませんでした。当時は、生きていても仕方がない、周りに迷惑をかけるだけと思ったり、悲観的でした。

けして消えない 心の炎が点いた時

— 事故で友人たちが亡くなったことを後から知ったそうですね。

「みんなは大丈夫、今は僕が一番大変な状況」と言われていたんです。亡くなったことを知った時はショックを受け入れられず、涙が枯れるほど流れました。友人たちのご両親は、息子を十九歳で亡くした。なのに僕が死にたいなんて思っては絶対にいけない。這いつくばってでも生き抜き、友人たちの分まで生きた証をつくらうと自分の心に誓いました。そこからは、本当にリハビリを頑張り、少しずつ、できなかったことができるようになり、自分が変わっていくのを実感できるようになりました。

— 頑張ろうと思えたのですか？

それまでは心のエネルギーがない状態でしたが、絶対に消えない火が僕の中で点きました。リオパラリンピックで銅メダルを獲得するまではその炎だけで生きてきました。

結婚もしたし子供も生まれ、嬉しい出来事もあったけれど、メダルを獲得するまでは、友人たちへの生きた証は達成していない。こういう身体になったけれど、仕事も一人前になりたいという気持ちも強かった。そ

の時はまだ車いすバスケットをしていたので、バスケットボールで日本代表になりメダルを獲得するぞという気持ちでいました。

動脈瘤で失意の先 車いすラグビーへ転向を決断

——そんな中、動脈瘤ができてしまった。

僕は二〇一三年に車いすラグビーに転向しましたが、その前年の夏に車いすバスケットボールの日本代表として韓国遠征に行くことになったのです。それまで手が使えなくてバスケットボールの日本代表になった人はいなかったもので、自分を称えたい気持ちもありました。まだパラリンピックには選ばれていないけど、やっと見えてきた。それまでに手の骨折もありました。弱い左手を酷使するので疲労骨折になりやすいのです。健康な人は一〜二か月で治るけど、血行の悪い僕の手は、ただの骨折が一年半も治らない、二度の骨折で三年間も右手だけで活動していました。できなくてもやらないと達成できない。苦しい中でやっと来た日本代表。その数か月後に動脈瘤が分かって……

手がやっと治ったのに今度は動脈瘤。実は手が折れたまま日本代表の合宿にも呼ばれ、手一本で車いすも漕いでいました。治ったら絶対選ばれるように頑張ろうと思っていた矢先の出来事でした。

手術しないと命をなくすかもしれない状況だし、僕は手のハンデを腰のベルトでがちがちにカバーしていたので、そこが圧迫できないとなるとプレーも危うい。手術後は一年位療養期間が必要だし、もう僕のパラリンピックは終わったと思いました。

——そこからラグビーに？

その数年前から現在所属しているチームに誘われていたのですが、僕をサポートしてくれた車いすバスケットボールの先輩たちを裏切ってラグビーには移れないと思っていたのです。結果、ありがたいことにラグビーに競技転向する事を応援してくれました。

——スポーツそのものを諦めそうにはならなかったのですか？

なりました。もうこれで終わりだろうと。悪化したら家族を路頭に迷わすことになり。自分がやりたいからと家族が犠牲になるのは無責任。

りかと考えつつ、ロンドンパラリンピックの日本対アメリカの三位決定戦を観ていました。その時、日本のラグビーに課題を感じて日本をもっと強く出来るのではと考えたのです。

アメリカはすごく良いチームで、一方日本は一人の選手に負担がかかるようなラグビーをしていると思いました。もともと周りを生かされるプレーが出来たら良いと。ラグビーは手が悪い人がほとんどなので、パスでうまくつなぐラグビーは当時浸透していなかった。自分がこのラグビーを変えられると思ったんです。バスケットボールで培った十数年間を無駄にすることなくラグビーにつなげることが出来る。だからこそゼロからのスタートではないし、バスケットで成長してきた部分をラグビーに生かせるし、バスケットボールは自分の手を言

い訳にしたくなる部分があったけど、ラグビー選手は全員手に障害があるので、僕の障害は何の言い訳にもならない。素の自分と勝負できるというか、世界のトップレベルで自分の可能性にチャレンジしたいと決心してラグビーに入りました。

——世界選手権では優勝されています。でもやはりパラリンピックは特別ですか？

初めての世界一というのは、特別な証になっていきます。ただやはり、様々な競技が集まるパラリンピックには人間の可能性や努力が目撃を成し遂げる輝きがあります。僕らもオリリンピックを小さい頃から見ていてすごく熱くなつたし、選手たちに感動やエネルギーをもらえます。

手足のハンデや目が見えないとか、様々な選手が、出来ないを凌駕するようなことを表してくれる。それがパラリンピックだと思います。

目標達成の先にあるもの

——今は、パリ大会の金メダルが目標とありますが、その先に考えていることは？

今年金メダルが獲れたとすると二十五年かかったことになりました。とても長かったけれど諦めなかったからこそ道が拓けて結果も出せた。人間の持つ可能性の広がり、出会う人たちに伝えていけたらと考えています。僕もコンプレックスを持ちながらやってきたし、そんな前に進もうとする人たちを応援したい。だから車いすラグビーだけでなく色々な競技の人たちと手を携えて活動していきたいですね。

僕はリオパラリンピックの銅メダルが、努力が報われた日だったと思っっています。でもそれが終わりではなく、そこからさらに進んでいくことで人生最高の日がまたこの先にあるかもしれないですから。

——貴重なお話をありがとうございました。

●プロフィール● 池 透暢 (いけ ゆきのぶ)

車いすラグビー日本代表 キャプテン
日興アセットマネジメント所属 アスリート社員
1980年生まれ。高知県出身の車いすラグビー選手。日興アセットマネジメント/高知Freedom所属。2013年に車いすバスケットボールから車いすラグビーに転向。2014年より日本代表キャプテンを務め、2016年のリオデジャネイロパラリンピックで日本史上初の銅メダル獲得に貢献。2018年にはシドニーで開催されたウィルチェアラグビー世界選手権で初優勝を飾り、世界一の栄冠を掴む。2018年-2019年のシーズンはアメリカでプレー。2021年の東京パラリンピックでも2大会連続となる銅メダルを獲得。2023年7月に強豪オーストラリアを破り、2024年のパリパラリンピック出場権を獲得。金メダルを目指している。2児の父。趣味は釣り。

日本車いすラグビー連盟HP <https://jwrf.jp/>

読者の広場

奨学生便り

◆弓道に出会いました高2

高校に入学し弓道に出会いました。学業は大変だけど、弓道を通しての新しい経験ができて商業なので色々な資格を取得しなければいけないけど新しい事に出会えてすごく楽しいです。

4月に進学、就職をした

奨学生からのお便り

◆義務教育を終えて

中学卒業

中学校を卒業して、義務教育九年間修了しました。四月から高校生になります。新しい事にいろいろと挑戦していきたいです。部活動を頑張ったり、将来の仕事を見つけないかと思えます。高校生の生活で不安もありますが楽しく学校生活を送れるようにしていきたいと思えます。

◆皆様の支えのおかげで

専門学校卒業

この春、無事に看護学校を卒業し、看護師国家試験にも合格する事ができました。これも救済基金やまわりの皆様の支えがあったからだと思っております。ありがとうございます。

今、僕は病院のオペ室看護師として四月から働いています。看護学校で勉強してきた事を基本として、毎日の手術などから色々と学んで立派な看護師になれるよう努力している所です。

これまでたくさんの方々に頂いてきた優しさに感謝して、これからは自分が社会の皆様へ恩返しができるよう精進していきたいと思っております。長い間見守っていただきありがとうございます。

◆学生生活を振り返って

大学卒業

この春、おかげさまで大学を卒業することができました。学生生活を振り返って思う

ことは色々あります。

私は高校時代から、周囲の期待に応えたいと思っていました。そのため、海外留学などのグローバルな学びだったり、一人旅などのアクティブな挑戦や、ゼミなどで積極的に発言して仲間と協力しながら高めあっていくこと、サークルで長くつきあえる友達ができるかもしれないという期待、飲み会などで少し無茶することがあっても楽しい思い出を作ってくれたら良いという親の期待などがありました。

しかし予想とは全く異なる私自身、また学生生活(コロナなどの理由も含む)が結果として待っていて、期待したようなことは一つもありませんでした。一方で、思ってもみなかった良い経験をしました。私にとつてアルバイトと聖歌隊は学生時代の最高の思い出です。

大学では自分とは合わない人々に無理に合わせなくても良いということを学びました。中学や高校だったなら、周りに合わせる事が優先されたと感じるけれど、これから社会で生き抜く上で、会社に無理して合わせて精神を病んだとしてもその責任を全て会社が負ってくれるわけではないし、自分の身は自分で守らなければならないか

ら、大学ではその練習になりました。

良い事も悪い事も、現在の私を作っているのです。大学に行くことができたことは本当に有り難いと感じています。ありがとうございます。

保護者便り

◆孫の高校生活が

始まりました

いつもお世話になっております。

書類提出のこの季節、自宅裏から見える公園は桜の花は満開でとてもきれいで眺めていても心が癒やされます。又おかげさまで孫娘は商業高等学校に入学いたしました。ご支援有り難うございます。

高校受験の書類など提出は、すべてパソコンで行われ、あまり得意じゃないパソコンで苦戦いたしました。書類審査、受験も無事合格し、一安心しております。

本人は中学校での友達もみんな別々の高校に進学し、友達がいなくなつたので新しい友達ができるか心配していましたが、友達が多かつた母親に似ると思ひ、孫には必ずいい友達ができるから心配しなくともいい



と言っております。

入学式の数日前、在学証明書の発行をお願いする為、高等学校に挨拶に行つてきました。

いままでは小学校、中学校と事件の事情があり、先生、友達から戸籍名ではなく、称呼名で呼んでもらつておりましたが、高校に入学しても称呼名で呼んでもらえるか、母親がいなくて、私も祖父母と生活していること、救済基金様にお世話になっていること、十数年前の事件の事などを説明していただきました。校長先生も外部からの面会、訪ね人、など注意深く見守ってくれるとおっしゃってくれて安心して帰ってきました。今は高校生活も始まり孫娘も緊張した趣で通学しておりますが、もう少しすれば高校生活も慣れて

くると思っており、私も毎朝弁当作りに頑張っております。いつもご支援本当にありがたく感謝致しております。

◆今もまだ

十二歳年上の夫が事件のために小学生低学年になったのは、夫が五十五歳の時でした。当時、「まだ若いのに」と社会復帰や人生の事を言われてきましたが、当時の私には「まだ若い」より「もう五十五歳」という感じでした。

私が五十歳を超え、あの時の「まだ若いのに」という「まだ」という意味がやっとなってきた。子どもが大きくなるに従ってひとりで楽しむことを覚えました。やっとなり、自分の時間が持てるようになってきて初めて「まだ若いのに」と言う言葉の意味がわかりました。そう思うと夫が哀れに思えて涙が自然と出てきます。

あの時、息が切れそうな夫。脳ダメージが大きく、「手術しても死ぬかもしれない。手術して仮に生きながらえたととしても元の生活には絶対に戻れない」当時の病院の先生の言葉が思い出されます。手術をして生きながらえたら私たちの生活は大きく変わること。手術をしなかつたらゆっくりに三時間後には確実に

息を引き取ること。手術をしても亡くなったなら家族で過ごせるのは三時間もないこと。「家族の中には手術を望まない家族もいます。それは悪いことではない。当然あるべき選択のひとつです。」

緊急を要する救急の片隅で説明を受けました。「そして、相談する時間もゆっくりに考える時間今、あなたにあげられない」ととてもとても先生は優しい。ゆっくりに丁寧な説明と裏腹に決断を迫る言葉。すぐに「手術をしてください」そう決めたのは私。その選択が最善だったとあの時も今もそう思う一方で、神の定める命の選択をしたようにいつまでも私を苦しめています。加害者を殺人罪にしないでよかったです。夫が生きてよかったです。そう思う一方で、今、夫を見て生きて本当に良かったのか？自由にならない人生なら死んだほうが良かったのではないか？夫が死んでいたら加害者は（すぐに逮捕されて）自殺しなかったのではないか？加害者の人生をも決めてしまったのではないか？そんなことが頭をよぎり、夫を見る度、神でもないのに神の采配をした私の罪と向き合うような気がしています。

◆これからは

いつもお世話になっております。今年のGWは、家での子供の遊び過ぎました。私が子供の頃から好きなアニメ「名探偵コナン」のトレーディングカードを購入し、小学三年生の息子と遊びました。一緒にコナンの映画をみたり、コナンの話をしたり。主人が亡くなって丸六年。当時二才だった息子の成長を嬉しく感じております。主人と初めてみた映画は、私が好きなコナンでした。これからは、息子と一緒に毎年観に行く予定です。

卒業家庭より

◆心から願っています

事件から二十五年、基金の皆様のおかげで八人の子供達も高校を卒業し、七番目の次女以外は一家の大黒柱となり色々な経験を重ね、孫が二十人以上と周囲がかなりおどろかれるくらいになりました。

私自身も医療品登録販売者の国家資格を取りやっとなり自立できました。

事件から子育てが終わるまでは、精神的にもつらくて病院通いが続いていましたが、今は空の上にいる次女の思いにこた

えられる様にと自分に言い聞かせながら忙しい日々を送っています。当時生後五ヶ月だった息子も今は二児の父親になり、家族で集まった際父親の話になります。「記憶にないから」「知らないから」と言いますが、自分が父親になって少しは亡くなったお父さんの気持ちがかかるのではないかと思っています。

世の中にはまだまだ人を傷付ける人が沢山いるのも現実で、そんな被害者の方々に支えられる基金の皆様に感謝しています。犯罪がこの世から少しでも無くなる事を心から願っています。

これからますます暑くなりますが皆様、くれぐれもお体に気を付けてお過ごし下さい。

◆皆様方の支援のお蔭で

長い間の救済基金がありがとうございました。妻が絞殺された十九年の月日が流れました。当時四歳だった娘も昨年無事に大学を卒業しました。妻の事は長い間子どもには真実を伝えてませんでしたが大学四年になった時に伝え、本人はあまり顔には出さなかつたけれど大変ショックだったようです。就職活動もままならない中、かなり就職もままらずに家に帰って来た状況

です。病院と家にいる毎日ではありましたが半年も過ぎた頃、大学で学んだ技術を生かしバイトとして今は働いています。これは何よりも皆様方の支援のお蔭だと感謝しております。殺人的でない世の中を願ひ、住みやすい環境であつてもらいたい気持ちです。

近況報告

大学院生二年目となります。昨年度から就活もしながら勉強も頑張っていると思ひます。英語の語学力も上達し、英語を生かしての仕事もできそうです。いずれにせよ、小学一年生から受けている奨学金も今年度最後となるように頑張っています。これも基金からの支援があつて勉強もできたと思ひます。年度末には良い報告ができるようにと祈っています。もうしばらく支援を受けさせて頂けたらと思ひます。

いつもお世話になっております。そしてご支援いただきありがとうございます。事件から十七年が経ち、幼稚園に入ったばかりの長女も大学四年生になりました。長男は昨年就職し、社会人二年目となります。振り

返ってみると色々な思いがありますが、子育てもあと少し、肩の荷が下りる思いでいます。長女はこれから就職活動に励み、無事に内定をもらえるといいなと思います。長男は上司にも恵まれ会社が楽しいと報告があり、人間関係に恵まれ安心しました。今までご支援いただいた方々に感謝の気持ちを忘れず、前を向いて頑張りたいと思います。

皆様方には大変お世話になりました。感謝しております。孫も大学四年生となり、学生生活も残すところあと一年となりました。四月にはアパートを引きはらい、自宅に戻って来ました。自宅に戻り車で学校まで通っています。卒業してからとも思ったのですが早い段階で自宅から通勤可能な場所を探していろいろと考えての事です。部活の方も十一月までと頑張っています。今年の実習で学校・幼稚園と初めての体験をし、心身共に成長できたのではないかと思います。

いつもお世話になり有り難うございます。体調不良の為、今、未だ仕事がなかなか決まりませんが、こちらの基金のおかげで本場に助かっています。長

男は今年四月から社会人となり、他県配属となり独り立ちしました。希望した仕事に就けたのもこちらの基金のおかげです。本場に有り難うございます。長女は、三月〜十二月の間、留学する事になり、お金の面で大変ですがやはりこちらの基金が有り助かっています。本当に色々感謝です。

将来の目標に向け前向きに勉強に取り組んでいます。本人も何か目標を持つとかなないと不安の様です。実家から離れ大阪と遠い地で頑張っている娘を私も応援しています。

おかげ様で、大学三年生になりました。健康で、素直な人に成長してくれました。この子の笑顔が、一番の力になっています。自分の好きな事が出来る仕事についてほしいです。

夫が亡くなった時は七歳だった長男も二十一歳になり、社会人三年目となりました。毎朝眠りたりない様な感じが出て行きますが、大きな病気もなく、がんばっています。今は長女の進路の事で、私と長女の足並みが揃わず、人生で何度目かの大きな悩みと決断を迫られています。長女が納得できる結

果に導いてあげられるか、とても不安です…。

高校までは、朝も苦手でなかなか起きてこれず、勉強も好きではないので、いやいや学校に行っている感じでしたが、今では朝も自分から起きて毎日将来の夢に向かって頑張っています。学校にも行き、楽しそうに毎日過ごしています。

いつも大変お世話になり有りかとうございます。孫は以前より春先になると体調不良になります。アルバイトもしているの心配になります。元気で返るか？とメールすると、元氣と返事が届くので安心したり心配したりです。

下の娘も今年無事に大学へ入学しました。ご支援に心から感謝いたします。

お世話になっております。長女は大学四年生になりました。中学三年生になりました。今までは入学式や卒業式は重なる事がなかったのですが初めて来年二人とも学校の卒業式。嬉しいのと、さみしいのと気持ちがついていけない母親です。笑顔で毎日過ごしていきたいな〜と思っています。



長男は進学浪人二年目、長女は高校三年生でダブルで受験となりますが、二人とも頑張っています。親としては子供達を見守る事しかできませんが、それぞれの夢に向かって頑張っているようです。

高校最後の三学年になり、大学の希望学部進学に向けて、勉強に取り組んでいます。又、二年間続けた演劇部では、部長として秋の大会を目指し、最後の作品作りをクラブ部員全員（五名）で、考案中です。最後の一年間を有意義に過ごしたいと思っています。

長女が大学へ入学しました。不登校や通信への転校、色々ありましたが自分の勉強したい道を見つけ、合格する事が出来ました。母親ひとりしかない為悩みを相談できる父親が生きていてくれたらと私だけでなく、娘も思っていたでしょう。いつの間にか成人になっていきました。これからは親離れ、子離れをし成長していく姿を、きっと夫も見守ってくれているでしょう。

いつもお世話になっております。今年度も大きな病気、ケガをせず、息子は進級できました。これも基金の皆様のおかげです。ありがとうございます。そして、今後ともよろしくお願いたします。

当時二歳だった長男は高校三年生になり、来年は受験生です。一人での子育ては大変でしたが、大きな病気や怪我もなく生きていくことに感謝しています。これからも自分の夢に向かって進んでいって欲しいと思います。

最近では語学研修に向け英会話習っています。また文学に対し興味があり、よく本を読むようになりました。最近の休みは人工言語を作ったり、天文学について調べて過ごしています。

今年高校二年になり、コースが医療科になり、夢に向って勉強しています。

主人が亡くなった当時、三才だった息子も三月に中学を卒業しました。主人が亡くなったから、息子は今でも人一倍淋しがりな面があります。あの時、主人が亡くなってなかったら、息子の性格も違ってたのかなと今とても感じてます。

いつもご支援ありがとうございます。在学期間も一年を切り卒業と就職に向け模索しているようです。家族は応援しかできませんが、悔いの無いようにがんばってもらいたいです。

当時保育園児だった娘も四月から高校三年生になりました。やりたい事が未だ見つからないと言いつつも、今後の事を自分なりに決めていくよう成長を感じています。進学の方で考えているようなので母として応援したいと思っています。

自宅から少し遠い学校を子供本人を選び、母としては心配でした。毎日今のところは楽しんでやっています。もう少しで入学し一ヶ月がたつところで、少し環境の変化につかれ

を感じてる気はします。高校生になり、ますますむずかしい年頃なのかあまり話すこともなくなってしまうましたが、そのうち、いつかくるであろう恋人やらの話がくるんだろうと考えることもあり、大人になった子に對して、私の気にかかることも変化があるんだなーと思いつた。

いつもお世話になりありがとうございます。昨年少子供達は揃って進学、自分も転職し、皆で新しい環境の中でそれぞれ不安と希望をもって日々を過ごし、あつという間に一年が経ち、皆やつと慣れてきたかんじです。夫が亡くなってから十年経とうとしています。子供達は成長し、だんだんと家を出ていくことに寂しくもあり成長をうれしくも感じています。元気でさえいてくれればと思つて育ててきましたが、かなり親に甘えた生活をしているので、子供達の将来への不安も感じ育て方を間違えたのかなと悩んだりします。夫が突然いなくなった時のことを思い出すと、元気に生きているだけでいいと思ひ直し、皆で一所懸命生きていければと思います。

事件当時十歳だった長男が

今年二十歳の誕生日を迎え成年となりました。思い返すと無我夢中で走り続けてきた十年。無事に社会人の仲間入りをさせるまでなんとか踏ん張り、生きていきたいと思ひます。

いつもご支援下さりありがとうございます。孫達は中三、中一に進学しました。普通に塾に通い中学受験を頑張り希望する学校へ入学いたしました。まださみしく慣れないところですが初めて自分で決めた道です。希望と夢でいっぱいだと思います。間近となった自分の将来に向けて二人共寮生活をして、歩き始めました。これからは姉弟ではげまし合つて、大きく成長していける所までこぎつけたとうれしく思っています。これからも見守り応援していける事に子供達に元氣をもらっています。

昨年長男嫁同居とネコ二匹が家族に加わり毎日にぎやかに生活しております。

いつもお世話になり感謝しております。子供達二人とも無事進級して、それぞれに部活・勉強など頑張っています。行動範囲も広がって、反抗期などもあり、心配事もふえつつあり

ですが、このまま元氣に、楽しく日々過ごしていければと願っています。これからもご支援を頂きながら、皆で力を合わせて頑張っていきたいと思つています。宜しくお願ひします。

娘は高校で部活と勉強とで忙しくしています。毎日学校の事をたくさん話してくれます。楽しかった事、悩んでいる事いろいろあるようですが元氣にすごしています。息子は大学生になり寮生活が始まりました。部活、バイト、学校と毎日いそがしくしているようです。私は少しさみしくなりましたが子供達はどんどん大人になり自立していています。

昨年もお世話になりありがとうございます。主人が亡くなった時、十三歳だった息子は昨年無事二十歳の誕生日を迎えました。この春から大学三年生となり、就職活動に向け忙しく過ごしています。残りの学生生活でもたくさんの経験をして、少しでも自分の自信につなげて欲しいと思ひます。

順調に大学四年生になり、就活も内定が出ており、安心しました。

長女、次女ともに、仕事もうまくいつているようで、安心しております。三女もようやく楽しいことを見つけたらしく学校生活を楽しんでるようです。少し自分の体調がよくないですが、子供たちが、元氣に生活してくれると、まだがんばって働かなきゃと思う今日このごろです。

中学に入り、勉強に部活に毎日いそがしくして、頑張っています。

いつも温かい支援、本当にありがとうございます。主人が亡くなった時中学三年生だった下の娘も大学四年生になり、学生生活もあと一年となりました。管理栄養士の資格をとるために、がんばっております。一年後、夢が叶うことを祈っております。



長女も、長男も、勉強をがんばっています。長女は来年に社会人になる予定で医療秘書の資格のため、猛勉強をしていて、自分の将来をきちんと考えているんだと少し安心して見守っています。

長男は、小学三年生、長女は年長さんになりました。今年早いもので主人の七回忌があります。日々忙しく、あつという間に年月が経っています。今後の目標は、誰よりも仲良しな家族をきずいていくことです。

昨年の夏引越しし、転校しましたが、前校の時よりお友だちも沢山出来て、毎日外で遊ぶ事が多くなりました。楽しそうな孫の笑顔が私の喜びとなっています。このまま幸福な日々が続く様願うばかりです。

おかげさまで、息子は希望の学校に進学し部活動(剣道)を続け充実した毎日を送れています。私自身は親の介護もあり、仕事も多くできない為ご支援に大変感謝しています。

お世話になっております。実家の母の病気が分かり、主人と暮らした地を離れて一年が過

ぎました。主人を亡くして以降、様々な環境の変化に、そのつど波乗りのように対応してきました。常に気を張っており、子ども達のことだけに集中して生きておりますが、ここにきて自分の体調に不安を感じる事が増えていきます。主人のためにも、子ども達のためにも、自分の体も大事にしていかなければいけないなと思っています。皆様もご自愛下さい。

いつもお世話になっております。救済基金、大切に使用させていただいております。ありがとうございます。この春、無事長男が看護学校を卒業し、四月から病院のオペ室看護師として働いております。新人なのでまだまだ色々大変そうですが、毎日頑張っています。長女も小学校六年生となり、毎日元気に学校へ行っています。色々な行事が最後になりますが、楽しく過ごしてほしいと思っております。二人の成長が今の私の生きる力になっていきます。

いつもお世話になっております。主人の事件から今年で七年目になり、小さかった子供達も、高三・中三・中一になりました。私は、まだまだ近所の人に会うとストレスじんましんが

出たり支障がありますが、子供達は身長も高くなり心身ともに成長してくれています。



今年娘たちは小学二年生になりました。月日が経つのは早いもので、どんどん成長していく子どもたちに私の心が追いつかない状況です。でも、明るく元気に育ってくれている子どもたちの笑顔に私も元気をもらい頑張っています。色々な事に興味がある子どもたち。今後どんな風に育っていくのか楽しみます。今はピアノやスイミング、学校の吹奏楽団にも入り、様々な経験をしています。ピアノは練習を嫌がりますが、上手になってほしいな。

子どもたち二人は、それぞれ好きなスポーツに打ち込んで頑張っています。ありがとうございます。

被害救済基金のおかげで毎日安心にすこやかに送れております。本当にありがとうございます。

あの日から、数年が経過しました。私は、あの日にとらわれながら、前に進むことなく生きております。そんな私と違い、子供たちは毎日キラキラ前へ前へと進んでおります。子供たちの笑顔を守るため、私はがんばっていかうと思えます。

妻が亡くなって三年半の月日が経ちました。中学三年生になった娘が、妻が亡くなって以降初めて友人数名と母の日のプレゼントを買いに出かけました。買い物の道中、どんなプレゼントを買うかや母親に対するグチなども話したことでしょ。帰宅後、つらい思いをしなかつたかと聞くと、「大丈夫。」「一言だけ言って一輪のカーネーションを渡してくれました。娘にどんな会話をしたかは聞いていませんが、今なお母親を失った悲しみは全く癒えていないように感じました。

いつもお世話になり、ご支援いただき感謝しております。娘が亡くなり、三年が過ぎ、孫も三年生の年になりました。最

近、孫が、私に聞いてきます。「どうして、マミーは、死んだの?」言葉が生まれません。悩みます。心臓の病気だよと嘘をついてしまいました。この先、本当の事を伝える日が来るでしょうが、辛くて言うのが怖いのです。今は、元気で勉強にスポーツ、頑張つてほしいです。

事件から三年経ち、養子として迎えることができず、ゆつくりとのりこえています。

長男は今年大学を卒業して、無事就職することができました。これからの日本には半導体をもっと必要になる。という事で、半導体の製造会社に就職しました。犯罪被害救済基金には心から感謝いたします。これまで助けていただいた方々に恩返しをしたいとはりきっていました。

サッカークラブに入部し、毎日、暑い中まっ黒になって頑張っています。私たちは孫に追いつけるのがやっとなです。

養父である父が二月に屋内で転び、腰椎圧迫骨折で現在あまり歩けなく、車も乗れなくなりました。高齢のため、いつ何

があるか分からないので、私が姪の後見人になろうかと思つて、時間が無い（父の健康状態を考えると）のもあり焦つていますが、どうすればいいか分かりません。

いつもありがとうございます。今、桜が満開で今日は公園、明日はお寺と、孫は桜を見ては「キレイ」だと大はしゃぎ、花びらが散つて大はしゃぎ、こんなに笑顔で声を出し、体全体で喜ぶ姿、やっと、普通の子供になつてきたなど、季節だけでなく、心までも冬から春になつてきたなど、私の心まで温かい気持ちです。

あれから四年が経ちましたが、おかげ様で毎日元気に過ごしております。ありがとうございます。

お友達がたくさんいます。毎朝登校班のみんなと楽しそうに学校へ行く姿を見て、こちらの方が元気をもらっています。これからも、主人と温かく見守っていききたいと思っております。

主人が事件に巻き込まれて亡くなつてから五年が経とうとしています。中学三年生だった双

子の息子達も今年で二十歳で

す。息子達は昨年から一人は社会人、一人は大学生とそれぞれ違った道を進みがんばつてます。とても辛い経験をした私達ですが、たくさんの方の支えで前を向いて生活できてます。これからも明るく楽しい人だった主人に恥じないよう親子三人仲良くしていきたいです。犯罪被害の支援団体の皆さんに経済的に支えていただきとても感謝しています。いつもありがとうございます。

今年で保育所最終学年になりました。友達もつくり楽しく通園しています。まだ家では「ダッコ」してとか、食べさせてもらったりと甘えています。が、保育園では自分でやっています。自分でできる事を増やしていけたらと思っております。

二人の生活に慣れつつあります。子供の行事（運動会・式）などは、とてもさみしく感じます。私自身ですが、子供はそんなそぶりも見せず、元気にしている事に助けられています。

孫は学校が嬉しいみたいです。毎朝は早起きして通っています。日頃から行動を観察し、変化を見落とさない様に心掛けて

います。

令和二年父親の傷害により母親を亡くし、当時二歳であった孫を引取り養育し早三年が過ぎ、特別な病気にも掛かる事なく元気に成長しております。保育園では一番に身長が高く飛び箱が六段飛べると「私だけだよ」と自慢してました。音楽やダンスが好き、いちごとぶどう・ハンバーグ・カレー・鳥肉・焼おにぎりが大好きと何でも食べる様になりました。来年は小学生です。これからの成長が楽しみです。いつまでも成長を見守って行きたいです。

四月から中学生になり、持病がありながらも頑張つてます。技術の授業が楽しいと言っていました。私が付き添つての通学、授業ですが、一緒に授業を受けて楽しみながらの学校生活です。

小学三年生になり、毎日元気に登校しています。休日は大好きなカードゲームをしたり、外で体を動かして遊んでいます。背丈もずいぶん大きくなりました。これからの成長も楽しみます。

子供が中一の冬、父親を亡くしましたが、子どもがとてがまなばつて協力してくれていままな音楽の学校に通い、ユーフォニアムを吹いております。犯罪被害救援基金のみな様、全国の協力してくれているみな様に感謝いたします。



長男は、大学院に進みたいと意欲的に学んでいます。長女は保育士になりたい、という気持ちが強くなり、「保育士・介護コース」という単位を新たに始め、前向きにがんばれるようになりました。

一人暮らしを始めた孫は、自炊もし、アルバイトも頑張つて学校の方も夢に向かって毎日頑張っています。

いつもお世話になつております。まだまだ悲しい思いから、抜けないですが、子供たちは、時に不安がる事もあります。が、元氣よく育っております。

小六の娘は、学級委員に立候補して選任されたり、日々の登校班の班長に任命されたりとリーダーシップのある活躍を見せてくれます。子供たちに元氣とより良き未来への希望をもらい、日々の安心・安全・健康を願ひ、過ごしていけるよう願っております。いつもご支援ありがとうございます。

夫が亡くなった時、三歳だった長男が、この春小学一年生になりました。卒園、入学をいっしよに迎えたかったとしみじみ思います。

上の子は高校生、二番目の子は中学生に、無事入学する事が出来ました。いつも支えてもらつて本当に感謝しています。それぞれ将来の夢があるみたいなので、これからもっともっと家族一同頑張つて行こうと思ひます。

公園でクローバーをつんで「お父さんにみせる」と持つて帰つたり、お花屋さんで「お父さんにあげる」と花をえらんだりしています。GWは家族づれが多く思うことがあつたのか「お父さんどこ？」と聞いてくることもありました。自分は何のために生まれてきたのかと聞いて

きたりします。幼いながらに生と死について考えています。

父親が亡くなって一年たちました。高校入学四日前に事件がおこり、二人はきちんと学校に通えるのか？と、とても心配しましたが、支えて下さる皆様のおかげで、無事、二年生に進級できました。たんたと現実を受けとめ、やるべき事をこなしていく彼らの姿に成長を感じます。今月末には裁判が始まります。心配事はつきませんが、家族全員で前を向いていこうと思います。奨学金には感謝しかありません。どうぞよろしくお願いいたします。

泣く事もなく元気に学校に行っています。お友達とも仲よく遊んでいます。私の方は将来の不安が多く子供を大きくしていけるのか心配です。

小学生の時は、学校へは数時間だけ行ってた感じだったので、中学生になったら本当に行くのか、大丈夫だろうか？と、とても心配してましたが、中学生になったら普通に学校に行けるようになり、部活は、剣道部に入り、本人はとても頑張っているので一安心しました。

ふれあいの広場

「令和六年度定時理事会・同評議員会」の開催

当基金の令和六年度の定時理事会が六月四日、定時評議員会が六月二十四日、都内において開催され、「令和五年度事業報告書」及び「同収支決算書」等を審議し、それぞれ原案どおり承認されました。その主な内容は次のとおりです。



理事会



評議員会

★奨学生等調査事業

関係機関の協力を得て凶悪事件等の実態を調査し、奨学生選考の資料としました。
★犯罪被害者等支援に係る調査研究事業

助成対象に決定した三団体に
対し、それぞれ百五十万円、百五十万円、百五十万円の助成金を交付し、令和五年四月から令和六年九月末日までの一年半にわたる調査研究が行われております。令和六年一月には各代表者から中間報告がなされ、ほぼ計画通り調査研究が進捗していることが確認されました。

★広報啓発事業

当基金の事業概要及び被害者遺族等からのお便りを掲載した小冊子「明日の笑顔のために」とポスターを作成し、犯罪被害者等に対する理解と支援を訴えるため都道府県、市区町村、警察関係機関及び被害者支援団体等に配布しました。

★助成事業

公益社団法人全国被害者支援ネットワーク、日本被害者学会及び警察庁と共催で「全国犯罪被害者支援フォーラム二〇二二」を開催しました。また、犯罪被害者団体ネットワーク「ハートバンド」主催の「犯罪被害者週間全国大会二〇二二」のち

きぼう・未来」に協賛団体として参加しました。そのほか、被害者支援センター等における相談員の育成強化推進のため、公認心理師国家資格取得費用を助成しました。

★収支決算書

令和五年度における収入総額は、財産運用益、受取寄附金、受取助成金合わせて約一億千六百十六万円、支出総額は、奨学金給与事業、生活指導相談事業費等合わせて約一億千七百四万円でした。

「愛の募金」へのお礼

■寄附金額

百二十三万三千二百六十七円
令和六年三月一日から令和六年五月三十一日までの間に、当基金に次の方から沢山の寄附金が寄せられました。

ここに皆様のご芳志に厚く御礼を申し上げます。

○北海道

三上則夫様

○宮城県

白出瑛明様

○東京都

加藤幸裕様

倉田美和子様

倉田光様

増位能之様

アイリフォーム株式会社様

倉田知展様

倉田みのり様

中原紀子様

森永憲治様

アシード株式会社様

FVジャパン株式会社様

サントリービバレッジ

ソリユーション株式会社様

○茨城県

永濱隆之様 橋本夏美様

茨城県警友会連合会様

○群馬県

山下広一郎様

○埼玉県

半田謙治様

○千葉県

岩本健様

○神奈川県

二見吉明様

○静岡県

後藤千代子様

金の豚掛川店 村山富保様

○愛知県

落合康一様

○京都府

佐野砂生様

○大阪府

タカマスワタル様

○和歌山県

堀西敏子様

○鳥取県

有福美香様

○岡山県

有松正彦様

○広島県

奥田直樹様

吉丸初美様

○愛媛県

井上祐二様

社台テクニカルサポート株式会社様

○熊本県

市川真平様

○鹿児島県

中村剛様

○沖縄県

沖繩県

桃原千亜紀様

■寄附金額 「ふれあいの箱」募金へのお礼

九十三万五千三百三円

令和六年三月一日から令和六年五月三十一日までの間に当基金に次に掲げる全国の警察本部及び警察署等から沢山の「ふれあいの箱」募金が届けられました。ここに関係の皆様には厚く御礼を申し上げます。

○警察庁

犯罪被害者等施策推進課

○北海道警察

豊平警察署 岩見沢警察署

○青森県警察

つがる警察署

○宮城県警察

仙台北警察署

○秋田県警察

鹿角警察署

秋田中央警察署 大仙警察署

○警視庁

企画課 第六機動隊

組織犯罪対策総務課

麹町警察署 丸の内警察署

築地警察署 麻布警察署

大森警察署 世田谷警察署

玉川警察署 四谷警察署

杉並警察署 駒込警察署

上野警察署 亀有警察署

東大和警察署 八王子警察署

王子警察署 板橋警察署

○埼玉県警察

上尾警察署 岩槻警察署

○千葉県警察

越谷警察署 吉川警察署

警察本部交通指導課

市原警察署

○神奈川県警察

緑警察署 多摩警察署

○新潟県警察

新潟中央警察署 村上警察署

○長野県警察

南魚沼警察署 上越警察署

○静岡県警察

茅野警察署

○静岡県警察

伊豆中央警察署

○富山県警察

警察本部厚生課

○岐阜県警察

養老警察署 垂井警察署

○愛知県

愛知県警察職員生活協同組合

○愛知県警察

警察本部住民サービス課

警察本部機動隊

中警察署 南警察署

春日井警察署 一宮警察署

中部空港警察署 安城警察署

岡崎警察署 豊田警察署

足助警察署 蒲郡警察署

田原警察署

○三重県警察

松阪警察署 尾鷲警察署

○兵庫県警察

須磨警察署 三木警察署

○奈良県警察

生駒警察署

○岡山県警察

岡山東警察署 玉島警察署

○徳島県警察

徳島名西警察署

○香川県警察

高松北警察署 高松南警察署

○福岡県警察

八幡西警察署 柳川警察署

○佐賀県警察

鳥栖警察署

○熊本県警察

上天草警察署

○宮崎県警察

西都警察署

寄附者より

Kさん
初めて寄附させてもらいます。

Oさん
皆様のご多幸を心よりお祈りいたしております。

Hさん
被害で亡くなられた方のお子様へ送ります。
広報誌が届き、拝読しました。有難うございました。



令和5年度
「大切な命を守る」
全国中学・高校生作文コンクールより

文部科学大臣賞 〈中学生の部〉

『守れる命』

栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校 三年

佐藤 祐菜

「いつてらっしゃい。車に気をつけてねー」母は毎回この言葉で私を送り出す。自転車で登校する朝はもちろん、送迎時に車から降りる時でさえも…。それはいつものやり取りで、私はこの言葉の意味を気にも留めたことはなかった。（そんなに心配されなくても、もう中学生だし大丈夫だから）と心の中の甘い考えが母の言葉を軽く受け流させていたのかもしれない。きっと自分が事件・事故になんて遭うわけがないと思っていたからだ。

今まで「犯罪被害」と聞いて、鮮明に何かが思い浮かぶわけではなかった。私にとって「犯罪被害」という言葉は日常耳にするようで、実際はどこか自分から遠いもののように思っていた。事件・事故のニュースが放送されても、他人事のように捉えてしまう自分がいた。

しかし、そんな私の意識は「命の大切さを学ぶ教室」を受講した今、変化した。教室では、実際に犯罪被害者の方から話を聞いた。その方は、飲酒運転の車により、突然大切な家族の命を奪われたそうだ。「当たり前だった、へいってきます」という声ももう聞けない…。とおっしゃっていた。その話を聞いた時、

これからの社会を担う中学・高校生を対象に全国各地で犯罪被害者やその家族・遺族が抱える困難や思いについて理解を深めてもらうため、犯罪被害者等による講演会「命の大切さを学ぶ教室」が開催されています。これに伴う警察庁主催令和五年度の「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールから優秀作品をご紹介します。

初めて現実味が襲ってきた。大切な命が失われることで、当たり前前の日常の中で当たり前前に聞いていた家族の声、当たり前前に交わっていた何気ない会話も一瞬にして奪われてしまうのかと…。想像するだけでとても悲しく怖かった。同時に被害者の方を思うと心が痛んだ。

その日、家族に「命の大切さを学ぶ教室」で聞いたことを話した。事件や事故は誰にでも起こり得る。注意しても防げないことがあるかもしれないけれど、みんなが十分に気をつけていれば防ぐことができるのではないかという意見や、さらに注意していこうと意見が出た。翌日から母は車にエンジンをかける時に必ず「安全運転！」と声掛けするようになった。母に聞くと、「いつも急いでいて心に余裕がないから、昨日の話を聞いて安全のために自分への戒めだよ。」と言った。その習慣は今でも続いている。

「命の大切さを学ぶ教室」を受講する機会があったからこそ、犯罪被害の現状や被害者の思いを身近なこととして受け止め、命のありがたみ・尊さ・重みを改めて感じる事ができた。たった一つの命だが、自分だけの命ではないと思うとその命が支えるものはとても大きく感じた。母の「いつてらっしゃい。」には「十分に周りに気をつけて安全にいつてきてね。」という愛情がたくさん込められているのだ。

自分だけではなくみんなの命を大切にするために、今まで以上に安全への心構えを持ちながらこれからは過ごしていきたい。みんなの意識で守れる命、これからはさらに大切にしていきたいと思います。



ふれあい文庫



「トクベツキューカ、はじめました！」

出版社：岩崎書店 著者：清水晴木 絵：いつか

もし一年に一日だけ、好きな日に好きな理由で学校を休んでいい「トクベツキューカ」があったら？

悩みを抱える主人公の小学生たちが、季節ごとに友情を紡ぐ、5つの感動物語。



「ナースの卯月に見えるもの」

出版社：文藝春秋（文春文庫） 著者：秋谷りんこ

完治の望めない人々が集う長期療養型病棟に務める看護師・卯月咲笑。

ある日、意識不明の男性のベッド脇に見知らぬ女の子の姿が。それは卯月だけに見える患者の「思い残し」だった。

彼らの心残りを解きほぐし、より良い看護を目指したいと奔走する日々が始まった。ナースが起こす小さな奇跡に心温まるお仕事ミステリー。



「透明なルール」

出版社：KADOKAWA 著者：佐藤いつ子

「周りからどう思われるか」を気にするあまり、生きづらさを感じる優希が、不登校ぎみの転校生やマイペースなクラス委員との心の交流を通じて、自分を縛る〈透明なルール〉に気づき、立ち向かっていく。

教室の雰囲気やSNSの同調圧力に息苦しさをを感じる全ての人に、勇気をもたらす爽やかな物語。



●保護者より
お世話になっております。
この度はふれあい文庫本のプレゼントの当選、ありがとうございます。第一希望の「エルマーのぼうけん」開けた時に、孫娘達が喜ぶ顔が目に見えました。
遊びに来た時に本を見せると、四才になった孫娘は目を輝かせ、「読んで!!」とせがみ、表紙とその裏の地図を見ながら「これはなに？」と聞いてきます。文字だらけの文章なので、少しつまらなそうにもしていましたが、きつと数年後には大好きな一冊になるのではないかと思っています。いろんな事を想像し、物語の主人公になった気分させられる絵本をプレゼントして頂き、本当に感謝です。
救済基金の皆様、同様に犯罪被害者の方々もあたり前の日々を楽しく幸せに過ごせますように。



※ご希望の方にはここで紹介した本を抽選で差し上げます。
ご希望の方は、犯罪被害救済基金までお電話又はお手紙にてご連絡ください。
発表は本の発送をもって代えさせていただきます。

ふれあい アンケート

『子どもの夢』

将来、お子さんがどのような事をやりたいか、
どんな職業に就きたいか話したことはありますか。

事件に遭う前後で夢が変わりましたか。

すでに就職してるお子さんがいる家庭はどうでしたか。

●長男は幼い頃から車が好きで、今年、自動車関係の仕事に就きました。長女は保育士さんになりたいと言っていました。大学生の今、英語を勉強して途上国でボランティアをしたいと言っています。次男は、本当に申し訳ないのですが音大に行きたくて入りたいと言ってるのですが学費が高すぎるので考え中です。

●長男はこれといった夢がなく、高卒で就職しているのですが、長女はプロの歌手になりたいと言っています。家でも毎日の様に歌っています。でも、音楽系の専門学校は授業料が高めで東京や地方都市にしかないみたいで、ひとり暮らしをすると、金銭面の負担の大きさから、夢をかなえてあげられないかも知れません。自宅から通えるなら、入学させてあげられるのと思うと、長女が可哀想で…。夢をもつのは素晴らしい事なのに、今は様々な問題にまみれてしまい、辛いです…。

●19才の息子は、体育の先生になり高校でラグビーのコーチをやりたいと思っています。教育大学で勉強中、18才の娘は保健士を目指して保健・看護学科へ進みました。急に母子家庭になり、再就職で苦労をしたのを肌で感じたのか、2人共、国家資格が必要な職業へ進もうと決めたようです。

●子供達はIT関係の仕事に就きたいとのことで、今勉強しています。思っていた以上に勉強に苦戦していて、本人が頑張るしかないの、見守るしかできない状況です。

●ウェディングプランナーと保育が娘の将来の夢です。人を笑顔にできるステキな職業だと思います。事件後も一番に学校へ行き明るく元気な姿をみせて、まわりを明るくしてくれました。

●経済学部を出て、将来は、商社を営み、武器の貿易で大金を手にしたという夢をもっていました。

●小学3年生の息子の夢は、プロデューサーになることです。将来アニメをつくりたいという夢があります。その為に苦しい勉強を時々泣きながらも頑張っています。夢が叶うよう手助けしていこうと思っています。

●好きなものの研究者に憧れていましたが、父親を亡くして少し現実的な夢をもつようになりました。経済的なこと等を考えるようになったからだと思っています。

●事件にあう前は、長男は動物看護師になるのが将来の夢でした。それが事件にあい、主人が入院した病院の看護師の方達が懸命に主人を看護してくれる姿を見て、看護師になりたいと夢が変わりました。その長男も、今春無事看護学校を卒業し、国家試験にも合格して4月から病院に就職して毎日頑張っています。

●幼稚園の年中の時はパティシエ、年長さんになると毎朝見ていたBSの旅番組の影響で、世界中を旅したいと言っていました。小学校に入った今は、将来は、レストランを開きたいとのこと。食べるのが好きで、料理もするようになったので、そんな夢を持つようになったのだと思いますが、レストラン経営となるとお金がかかりますから、夢があってうれしい反面、本気になったらどうしようとドキドキしています。

●事件の前は、父親の仕事に自分も思っていた様ですが、事件の後、カウンセラーの仕事をしたと話しています。

●サッカーをやりたい。と言っていました。

●5才の時事件にあいました。その時から小学校1年生位までは警察官になると言っていたが、身体と心の成長バランスが一定ではなく、大へんな時期をのりこえた先があると信じたいですね。

●事件に遭う前はまだ何なりしたいとは言いませんでしたが、後は同じ4才でも、将来は、看護師になりたい。それは今、9才になっても変わりません。もし看護師だったら亡くした親を生き返せたかもしれないからと、今は人を助けたいとの事です。

●ドーナツ屋さんになりたい
・ユーチューバーになりたい 5歳

●中学生の頃から美容に関心を持ち始めた様ですが、今はヘアメイクアーティストを目指して頑張っています。

●お父さんは自営で建築関係の仕事をしていましたが、上の子は小学生低学年の頃から将来の夢はお父さんと仕事をする事といつも言っていました。今でもお父さんの仕事をつぎたいと言っていて、高校で色々な資格を取りたいと考えているみたいなので頑張っています。

●北海道で水族館で働きたいと言っています。動物にかかわった仕事がしたいと言っています。事件後もかわりません。

●長女は看護師さんにずっとなりたい!!と言っていました。進路を決める高三になり、進学はお金かかるからなあ。と就職と悩んでいるようです。次女は、事件にあっただけで、無気力でしたが、オシャレに興味を持つようになり、ユーチューブなどを見て独学でネイルアートを上手に作っています。長男はサッカー選手になりたい!!と一人でもくもく毎日練習をしています。

●我が家はまだ幼い子供たちですが、事件前は、夢について話すことはありませんでした。(そのくらい幼かった…。)
最近では、サッカー選手になりたい!と言っています。きっとパパがいたら…と、いつも思っています。子供たちの夢のお手伝いを可能な限りがんばりたいと思います。



もしも！に役立つ！ 防災情報

いつでもどこで起こるかわからない災害。

いのちを守るために、日頃から災害に備えて準備しておくことが大切です。警視庁警備部災害対策課 X (旧 Twitter) に紹介されている防災に役立つ豆知識を紹介いたします。

備えあれば憂いなし。とても役に立つ情報ばかりですので、ご自宅で試してみたいはかがでしょうか。

IDEA 1 災害用伝言ダイヤル 利用方法

災害用伝言ダイヤル（171）は、大きな災害が発生した場合に、電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できる「声の伝言板」サービスです。毎月1日と15日は体験利用ができます。災害時、携帯電話は使えない可能性があります。是非、家族で操作方法の確認を。



災害用伝言ダイヤル利用方法

- 伝言の録音時間は30秒以内です。
- 加入電話、公衆電話、携帯電話から利用できます。

ガイダンスに従って必要事項を入力しましょう

171 を入力します。

ガイダンスが流れます。

録音する	再生する	録音内容を 再入力して録音する	録音内容を 削除して録音する
1	2	3	4

ガイダンスが流れます。

連絡を取りたい方の電話番号を入力します。
(固定電話は市外局番から入力)

××××-××××-××××

伝言を録音・録音した伝言を再生する

- 体験利用ができます。
- 毎月1日・15日、正月三が日
- 防災とボランティア週間(1月15日～21日)、防災週間(8月30日～9月5日)
- 上記のほか、災害用ブロードバンド伝言板(web171)、災害用伝言板(専用電話番号)、ソーシャルネットワークサービス(ツイッター、フェイスブック等)など複数の災害用伝言方法を複数で確認しておきましょう。

IDEA 2 非常口マーク、 実は色で意味が 違う？

非常口を示すマークに種類があるのをご存知ですか？背景が緑色のマークと白色のマークがあり、それぞれ意味が違います。背景が緑色のものは非常口そのものを示しており、白色のものは非常口の方向を示しています。宿泊施設等で夜間に避難する際は重要な目印になります。覚えておきましょう。



背景が緑色のマーク
非常口そのものを示します。



背景が白色のマーク
非常口の方向を示します。
矢印の方向に非常口があります。



IDEA 3 山で遭難した時、 ヘリコプターに気付 いてもらうには…

山岳遭難の際などに鏡を使ってヘリコプターに光のシグナルを送る方法をご存知ですか。

片手でピースサインを作り目標のヘリを指の間に入れます。鏡を持ち、ピースサインに光が当たるように太陽光を反射させれば狙いを絞ってシグナルを送ることができます。アウトドア派の方は、ぜひ覚えておいて下さい。



真の救助要請時など非常時の手段としての活用をお願いします。



災害対策課 X (旧 Twitter) で様々な
防災情報を発信中！ぜひフォローしてください！

災害対策課
X (旧 Twitter) はこちら▶
@MPD_bousai



ニッポンの
魅力
再発見!

北から 南から

宮崎県

南国「みやざき」で
マリナクティビティを
楽しみませんか

宮崎県観光推進課

九州の南東部に位置し、太平洋に面した長い海岸線を持つ宮崎県は、マリンスポーツを楽しむのに絶好のフィールド。抜けるような青空とまぶしい陽射しのもと、サーフィンやスキューバダイビング、シーカヤック、フィッシングなど、さまざまなマリナクティビティを楽しむことができます。

今回は、これから迎える夏本番に向けて、おすすめのマリンスポットをご紹介します。



青島海水浴場

あおしまかいすいよくじょう
青島海水浴場

たくさんさんのヤシの木が立ち並び、南国ロケーションを楽しむことができます。年間を通じてシーカヤックやSUPなどのマリナクティビティが体験できます。また、ビーチ周辺にはお洒落なお店もあり、ゆっくり過ごすのもおすすめです。他にも「青島」や「青島神社」などの観光スポットや宿泊施設、飲食店などが多くあり、一日中遊べるマリンスポットです。



下阿蘇ビーチ

しもあそ
下阿蘇ビーチ

波の穏やかさ、水の透明度、白い砂浜、どれをとっても高レベルな九州一の呼び声も高い海水浴場です。

環境省の「快水浴場百選」で九州唯一の特選に選ばれており、ビーチの美しさは折り紙付き。また、その美しさを体験できるシーカヤックなど様々なアクティビティも楽しめます。隣接している「道の駅北浦」には、飲食や休憩施設、キャビンやオートキャンプ場なども整備されています。海へと注ぎこむ下阿蘇川を利用した河川プールもあり、小さいお子連れにもおすすめです。



大堂津海水浴場

おおどうつかいすいよくじょう
大堂津海水浴場

正面に「大島」、北側に「猪崎鼻」、南側に「虚空蔵島」が見渡せるロケーションが素晴らしく、「快水浴場百選」にも選ばれている海水浴場です。大きな入り江なので波も小さく穏やかで、サーフィン初心者でも安心して楽しめます。また、海に浮かぶ小さな島は人工で作られており、遊び場にぴったりです。人が少なくなる夕方頃には雄大なロケーションを楽しむことができます。

【まとめ】今回紹介したマリンスポットをはじめ、たくさん観光情報を、宮崎県公式観光サイト「みやざき観光ナビ」にまとめています。ぜひご確認いただき、南国「みやざき」を満喫してみませんか!?

犯罪にあわれた 被害者の子供たちに愛の手を

「誰でもよかった」という無差別な犯罪や一方的な思い込みによる凶悪な犯罪の被害に遭われる方が、今でもなくなりません。何の責任も落ち度もないのに、ある日突然、命を奪われた被害者の思いは想像もできません。遺族の嘆き悲しみや悔しさは、筆舌に尽くし難いものがあります。

こういった犯罪被害に遭うことを予期することはできません。いつ、誰が被害に遭うか、誰にも分からないのです。

国による犯罪被害者への給付や地方自治体による支援施策の充実が必要であることはいうまでもありませんが、それだけでなく、多くの国民の方々が、被害者に心を寄せ、一人一人ができる支援をしていくことが求められています。

当財団は、犯罪被害給付制度の開始と時を同じくして、発足した日本で最初の犯罪被害者支援民間団体として、犯罪被害遺児への奨学金支給事業を中心とした支援に当たってまいりました。これまでに、二千二百十一人の奨学生に約二十九億六千七百四十万円を支給し、被害遺児が学業を全うするための一助となりました。そのすべては、国民の皆様からのご寄附とその運用益によるものです。

十分な運用益を得ることが困難となつていの中で、今後とも適切な額の奨学金を支給するためには、多くの皆様からご寄附を得ることがますます重要となっております。広く国民の皆様の温かいご理解とご寄附をお願いします。次第であります。

引き続き、ご支援のほどをお願い申し上げます。

編集後記

いよいよパリ・オリンピック・パラリンピックが開催されます。2024年パリ五輪では、スポーツ施設だけでなく、エッフェル塔やコンコルド広場、ヴェルサイユ宮殿等の歴史的遺産を舞台に競技やセレモニーが行われるほか、環境汚染対策の一環として使い捨てプラスチックの使用を禁止するなどの取り組みも行われます。

今回のインタビューでは、車いすラグビー日本代表キャプテンの池透暢選手に大会への熱い思いを語っていただきました。厳しい練習に耐え抜いた選手たちに熱いエールを送りましょう！

ふれあい 第167号

令和6年7月1日発行
発行所 / 公益財団法人 犯罪被害救援基金
〒102-0083
東京都千代田区麹町1-8-7
エミナビル2F
電話 / 03(5226)1020 FAX / 03(5226)1023
相談コーナー / 03(5226)1021
ホームページ / <http://kyuenkikin.or.jp/>

寄附金応募の方法

■金融機関へ振り込んでいただく場合

銀行名: ゆうちょ銀行 □座番号: 00120-4-37666

■他の銀行から振り込まれる場合

〇一九(ゼロイチキュー)店 当座 0037666

口座名義: 公益財団法人 犯罪被害救援基金

※ゆうちょ銀行から振り込んでいただく場合、ご連絡いただきましたら振込手数料のご負担をいたさない専用の振込用紙を郵送いたします。現金で振り込む場合には、硬貨の枚数により別途加算料金がかかる場合があります。詳しくは、ゆうちょ銀行にお問い合わせください。

■「ふれあいの箱」(募金箱)にご寄附いただく場合

各警察施設等の窓口においてある「ふれあいの箱」をお願いします。

■郵便にてご寄附いただく場合

直接当基金へ郵送ください。

寄付金は確定申告をしていただきますと、税制上の優遇措置を受けることができます。

ふれあいの箱





一輪車



宝くじ桜



子宮がん検診車



宝くじは、みんなの暮らしに役立っています。



救急普及啓発広報車



宝くじドリームジャンボ絵本



集会用テント



「健康手帳」(冊子)



ベンチ



リスザル展示施設

宝くじは、少子高齢化対策、災害対策、公園整備、教育及び社会福祉施設の建設改修などに使われています。



一般財団法人日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人 **日本宝くじ協会**
<https://jla-takarakuji.or.jp/>

